

重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組事例

～県立医療技術大学にて防災講話を実施～

- 令和元年10月18日(金)愛媛県立医療技術大学にて、近年の自然災害や警戒レベルなどの防災情報、浸水想定区域図などの理解を深めることを目的に「防災講話」(砥部町主催)が開催され、大学生を対象に約400人が参加しました。
- 重信川を中心として、想定される被害や堤防氾濫がおきた場合の避難情報などをパワーポイントを使用して分かりやすく説明を行い、防災意識向上を図りました。

- ◆開催日時 : 令和元年10月18日(金)11:30~12:00
- ◆場所 : 愛媛県立医療技術大学 体育館(砥部町)
- ◆参加人数 : 約400名



講話の様子

愛媛県立医療技術大学 防災講話

あそびべ、とべ。

砥部 TOBE

令和元年10月18日
砥部町総務課 危機管理係

重信川洪水浸水想定区域

想定最大規模
24時間総雨量: 626ミリ

浸水想定
5m以上で浸水想定される
2層部分も浸水する
1層部分も浸水する
床上から浸水想定される
0.5m
地下浸水

医療技術大学

説明に使用した資料